

第9回網走市選択する未来会議発言要旨（令和2年1月30日（木））

～第2期網走市まち・ひと・しごと創生総合戦略素案の内容について、資料に基づき事務局より説明～

●議長

事務局から説明がございましたが、委員・オブザーバーの皆様の方から、ご意見・ご質問等があれば挙手いただきたいと思います。何かございませんか。

○委員

網走の合計特殊出生率の近年の推移はどうなっているか。

●事務局

平成27年度1.64、平成28年度1.48、平成29年度1.60、平成30年度1.51となっております。

○委員

人口減少の時代に1.65の目標値は難しいのではないかと。

●事務局

合計特殊出生率については、年によって上下動があるが、周産期医療や小児科医の維持などに取り組みながら目標値を目指していこうとするもので、現実味のない数値とは考えていない。

○委員

若者の就労促進についての施策があるが、離職率抑制にも取り組むと良いと思う。そのためには、地元で働くことのメリットを見せていく必要があると思う。

●事務局

近年特に若者の離職率が高いと認識しており、その点は重要と考えています。具体的な取組内容はこれからですが、検討してまいりたいと思います。

○委員

表記について、西暦と和暦が混在している箇所があるので統一したほうが良いと思う。

また、基本目標3について、現時点で病後児保育の利用はゼロである。この施策を動かしていくためには、小児科医のバックアップが不可欠である。小児科医数の維持との記載もあるが、なんとか増やしていく取組もお願いしたい。

保育園についてですが網走市では第2子妊娠などにより保護者が育児休業に入ると、通園中の子どもは退園しなければならない仕組みになっている。育児休業は、あくまでも職場復帰を想定して取得するものですので、退園にならないようにしてほしいと思います。

また、東京農大の実学センターが廃止になるということで、これに代わる組織が必要と思

います。

●事務局

病後児保育について、利用が進んでいないということは認識しており、担当部署と協議しながら進めていきたいと思っています。育児休業の件に関しても検討してまいりたいと考えております。

●事務局

小児科医数の維持を謳っている施策もありますが、一方で開業医確保への取り組みも行っており、令和元年度も小児科医を1件確保したところです。今後もこの取り組みは進めていきたいと考えています。

実学センターに代わる組織については既に検討中です。報告可能なタイミングで周知いたします。

○委員

SDG s について、例えば職員がバッチをつけるなど、市も積極的に進めていくということか。

●事務局

今現在、バッチの着用については考えていませんが、SDG s の取り組みというのは、これまでも網走市が行ってきた取組と通じるものですので、市の各取り組みに SDG s のターゲットを照らし合わせたというところです。

○委員

本校では今年初めての卒業生がでる。網走に就職希望の生徒もおり大変うれしく思っている。また、職員として47人の雇用を生んでおり、このうち20人は網走在住の方である。中には地元で結婚した者もいる。

貴重な財源を支援していただいて、ここまでこれたことに対して、今後どういった形で網走市に還元していけるか考えているところである。何かみんなが一体となるような仕掛けが必要だと思っている。

○委員

一番怖いのは後継者不足である。会議所の弱みは財源がないことである。網走市にはそこをなんとかしてもらいたい。総合戦略については各施策の予算がどうなっているかがわからないと、目標達成できるか判断できない。

●事務局

網走市としても中央商店街の活性化については以前から重要な問題と捉えています。総合戦略の策定についても狙いの一つは財源の確保です。国の地方創生推進交付金の交付を受けるためには、当該戦略に記載のある施策でないといけないというルールがあります。

また、網走の強みは東京農業大学生物産業学部と日本体育大学附属高等支援学校の存在です。2校の存在により、若年層が多く、同規模の他市にはない人口構造上の第3の山があり

ます。

毎年市外から多くの若者が網走に入ってきますので、これを定着させるための就職の場を創出するなど、総合力として生産年齢人口を確保するための取り組みを進めていきたいと考えています。

○オブザーバー

出会いの場の創出とあるが基準値が0である。当行でも若い職員で独身のものが多く、実際相手もない場合が多い。こういう取り組みは少し思い切ったことをしてもいいと思う。

●事務局

当該施策については、基準値の30年度は開催する団体がなかったため実績が0でしたが、31年度については一回開催され、6組のカップルが成立しています。

●議長

それでは、本日の事務局の説明と、ご質問に対する回答を御理解いただいたということでよろしいでしょうか。以上で本日の議事を終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。

●事務局

本日は、貴重なご意見をありがとうございました。

第2期あばしり市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、本日頂きましたご意見を精査・反映させた上で最終案といたしますが、引き続き施策内容、KPI等について検討を続ける中で、表現・文言が一部変更となる場合もございますことをご承知置きください。

今後のスケジュールについてですが、2月中に本戦略案に対するパブリックコメントの募集を行い、結果集約の後、3月中旬以降開催予定の本会議において、最終案についてのご意見をいただき、成案となる予定でございますので引き続きご協力の程、よろしくお願いいたします。

(以上)